

平成30年度

取り組みの実績・評価

鶴見区役所

防災・防犯部会

所管する経営課題

経営課題3

安全なまちづくり

経営課題3

安全なまちづくり



3-1 災害に強いまちづくり

総合的な防災力の強化

計画

地域の自主防災力強化のため、地域と区役所、関係機関、学校等が連携した、より実践的な訓練等を行う。

目標

地域が行う訓練に参加し役立ったと答えた区民の割合：80%以上

区が行うイベント（安全・安心フェスタ、つるみんピック）への参加者：のべ1,200人以上

各地域の訓練参加者：各300人以上

実績・評価

区民、地域、区役所、関係機関、学校等が連携した訓練などを通じて、区全体の防災対策を進めている。さらに、地域の自主防災力を強化するための啓発や支援を行うとともに、地域コミュニティの活性化を図り、自主防災組織による自助・共助の視点を盛り込んだ防災活動が活発に行われるための仕組みづくりや支援の取組みを進めている。

・避難所開設運営訓練等

→全地域において住民参加の地域防災訓練(参加者390人～511人)若しくは避難所開設運営訓練(8地域:参加者各地域約50人)を実施。また、両訓練を行った地域もあった。しかしながら、アンケートでは地域が行う訓練に参加し役に立ったとの回答が69.7%であり、目標の80%には届かなかった。地域主体で行う訓練であり、訓練内容、訓練の運営方法等検討が必要と考え、危機管理室の地域防災力向上アドバイザーと連携し、訓練内容、訓練の運営方法等について検討を行う。

・安全・安心フェスタ、つるみんピック

→防災だけではなく防犯や交通安全など、広く安全・安心に関する取組みとして安全・安心フェスタを開催した。消防、警察等の特殊車両の展示の効果もあり5,000人以上の参加があった。(つるみんピックは開会後荒天により途中中止)

・小学生、中学生、高校生を対象とした防災学習会

→各学校の協力のもと9校で実施した。



避難所開設運営訓練

8地域で開催



地域防災訓練

12地域で開催



安全・安心フェスタ

10月21日開催
参加者5,000人以上



防災学習会

9校で実施

評 価

地域が行う訓練に参加し役立ったと答えた区民の割合

目 標

80%
以上

結 果

69. 7%

区が行うイベント(安全・安心フェスタ、つるみんピック)への参加者

のべ1,200
人以上

のべ5,000
人以上が
参加

各地域の訓練参加者

各300人
以上

390人～
511人が
参加

元年度の 取組み

○自助・共助

- ・【継続】継続した避難所開設運営訓練等 12地域
- ・【継続】安全・安心フェスタ 1回
- ・【継続】防災競技会つるみんピック 1回
- ・【継続】小・中学生や高校生対象の防災学習会の開催
- ・【継続】各地区防災計画の策定 12地域

元年度の 取り組み

○公助

- ・【拡充】区独自の災害時備蓄物資等の充実
- ・【継続】区災害対策機能の強化に向けた職員体制の整備および訓練・研修等の実施
- ・【継続】SNSの活用など災害時の情報収集・伝達方法の広報・周知
- ・【継続】手にとって読んでもらえる区地域防災計画の作成・周知